

## 丸森町耕野小学校および保育園、筆甫小学校および保育園の校庭の除染

石井慶造<sup>1)</sup>、松山成男<sup>1)</sup>、山崎浩道<sup>2)</sup>、寺川貴樹<sup>1)</sup>、菊池洋平<sup>1)</sup>、長久保和義<sup>1)</sup>、藤原充啓<sup>1)</sup>、  
結城秀行<sup>2)</sup>、長谷川晃<sup>1)</sup>、新堀雄一<sup>1)</sup>

東北大学大学院工学研究科<sup>1)</sup>、東北大学サイクロトロン・R Iセンター<sup>2)</sup>

## 1. 目的

リサーチレポートNo.9とリサーチレポートNo. 16に従って、宮城県丸森町の筆甫小学校および保育園、耕野小学校および保育園の校庭を除染する。

## 2. 方法

平成23年6月29日から7月14日の間、上記の小学校および幼稚園の除染作業を実施した。除染した校庭の面積は、下記の通りで、全除染面積は約7000m<sup>2</sup>だった。

学校名	校庭面積(約)
耕野小学校	2,500m <sup>2</sup>
耕野保育園	400 m <sup>2</sup>
筆甫小学校	3,500m <sup>2</sup>
筆甫保育所	400m <sup>2</sup>

スノーブッシャーで校庭の土の表面を約1cm削り取った。削り取った汚染土壌をポットミキサーに入れ、水で洗浄した。泥水を大吟醸の濾布に入れ、これを脱水機で水を抜き、高レベル粘土を得た。これをポリバケツに入れて保管した。

## 3. 結果(平成23年6月30日報道)

図1は耕野小学校の除染風景である。



図1 耕野小学校の校庭の除染作業

この除染によって、校庭の空間線量率は毎時0.7マイクロシーベルト(0.5m)から毎時0.23マイクロシーベルトまでに低減できた。